

佳作

ぼくの友達

岡山県岡山市立津島小学校五年 浅野 和真

我が家は転勤族です。二年ごとにいろんな場所に行きます。今まで東京、千葉、秋田、広島、長崎に引っこして、今岡山にいます。

各地に引っこすと、その近くにある他の県などに行って観光ができるのでとても楽しいです。おかげでテレビで見ると家族でここにも行けて、後でその場所が映ると家族でここにいったね、と盛り上がる事ができます。いろんな場所に行くときだけいろんな土地で友達を作ることができます。日本全国に友達がいると思うと、とても明るい気持ちになります。

ですが引っこしをするのは楽ではありません。もちろん荷づくりは大変だし仲良くなった人も別れなきやいけなくなってしまう。それはとても悲しいし、住みなれた町はもちろん家も学校も全部新しいところが変わってしまいます。だから引っこしはち

よっと苦手です。

それでも友達とずっと会えないと決まったわけではありません。この夏、広島にいた友達と二年ぶりに会いました。一年生と二年生の時にずっと同じクラスでも仲良かったのでよくみんなであそんでいました。昔住んでいた島の海で水鉄砲を撃ったり、スイカわりをしたり、残ったスイカを使って魚をおびきよせたりしました。たくさんいたのに三匹しか捕まえられなかったけど、とても楽しかったです。

久しぶりに会うと最初は何の話をすればいいかわからないけど、遊んでいくといつもの調子に戻ってきます。楽しく遊んだ後に別れるのは悲しいですが、次も会えると思うとそう辛くはありません。

さらに四年ぶりに秋田にいる友達に会いました。子供園の頃の友達で、毎日といってもいい位同じ公園で遊んでいました。とても明るい子でシーラカンスが好きな者同士でした。発表会では、二人でシーラカンスについて体の部位などの発表をしたこともあります。きん張したけどとても楽しかったです。あの時の衣しようなどは今でも大事に取っておいてあります。

とても大事な友達だけに久しぶりに会うと、また

同じように遊べるのかと心配と不安な気持ちが入り混じっていました。その友達とは秋田に行った二日目に夜ご飯と一緒に食べました。友達が先に来たのでとびらを開けて個室に入ると身体がとても大きくなくなってびっくりしました。さっと食べた後はずーっとおしゃべりしながらゲームをあそびました。四年もの長い時がたっても同じようにたのしく遊べた事に泣きそうなほど嬉しくなりました。友達にとっても面白いゲームを教えてもらって秋田から帰った今でもインターネットで時々一緒に遊んでいます。

学校で友達関係に悩むなかで昔の友達は心の支えです。この夏たくさんの人にあって元気をもらったので、これからがんばろうとおもいました。